

I 調査結果の概要

1 全国の主要都市の並列販売店舗における生鮮野菜の販売区分（国産有機栽培品、国産特別栽培品及び輸入品）別の価格動向

(1) 品目別販売区分別の並列販売店舗数割合

ア 国産標準品と国産有機栽培品の並列販売店舗数割合^(注)が大きい上位4品目をみると、にんじんが36.3%と最も取扱いが多く、次いでたまねぎ(34.4%)、こまつな(29.9%)、ばれいしょ(29.5%)の順となっている。

イ 国産標準品と国産特別栽培品の並列販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、しょうがが16.8%と最も取扱いが多く、次いでたまねぎ(12.6%)、にんじん(11.7%)、にんにく(11.0%)の順となっている。

ウ 国産標準品と輸入品の並列販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、にんにくが46.6%と最も取扱いが多く、次いでかぼちゃ(16.6%)、ブロッコリー(12.5%)、しょうが(2.6%)の順となっている。

注： 並列販売店舗数割合とは、年間延べ調査票回収数(1,139店舗)に対する各品目の販売区分別の年間延べ並列販売店舗数の割合である。

表1 品目別販売区分別の並列販売店舗数割合(平成28年)

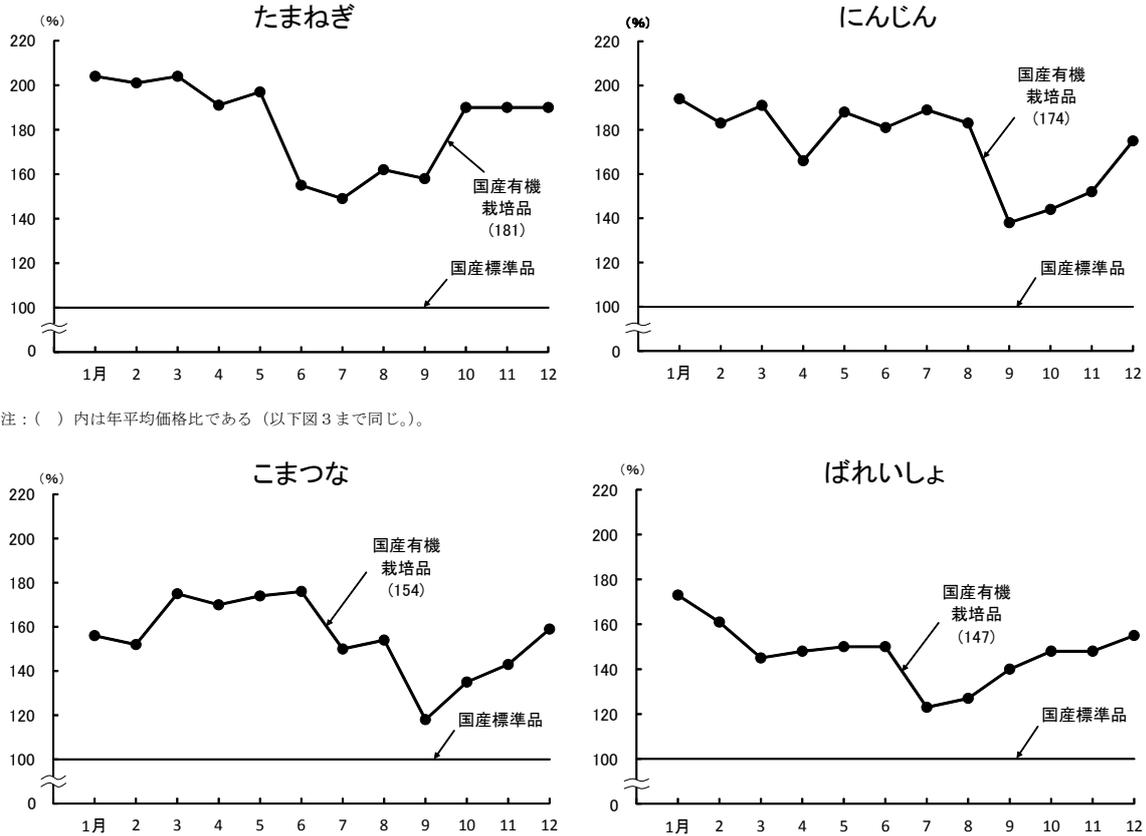
単位:%

品目	並列販売店舗数割合		
	国産有機栽培品	国産特別栽培品	輸入品
だいこん	9.2	1.8	...
にんじん	36.3	11.7	0.7
ごぼう	19.3	4.3	0.8
はくさい	...	0.2	...
みずな	25.8	1.7	...
こまつな	29.9	2.7	...
キャベツ	3.7	2.5	...
ほうれんそう	26.4	3.1	...
ねぎ	4.7	0.3	0.4
ブロッコリー	12.5
レタス	...	3.7	...
きゅうり	3.6	5.4	...
かぼちゃ	...	2.5	16.6
なす	2.8	1.7	...
トマト	5.8	9.2	...
ミニトマト	13.8	9.7	0.4
ピーマン	16.3	6.9	...
ばれいしょ	29.5	10.5	...
さといも	...	2.1	0.4
たまねぎ	34.4	12.6	2.4
にんにく	...	11.0	46.6
しょうが	...	16.8	2.6
生しいたけ	1.9

(2) 並列販売店舗における国産標準品に対する販売区分別品目別の価格比

ア 国産標準品に対する国産有機栽培品について、並列販売店舗数割合が大きい上位4品目の価格比(年平均)をみると、月別の価格の騰落はあるものの、たまねぎが181%と最も大きく、次いでにんじん(174%)、こまつな(154%)、ばれいしょ(147%)の順となっている。

図1 国産標準品に対する国産有機栽培品の価格比(平成28年)



注：()内は年平均価格比である(以下図3まで同じ。)

表2 全国の主要都市の並列販売店舗における国産標準品と国産有機栽培品の価格比

区分	たまねぎ			にんじん			こまつな			ばれいしょ		
	国産標準品	国産有機栽培品	比率									
平成28年	円/kg	円/kg	%									
平成28年	296	536	181	394	685	174	792	1,223	154	385	568	147
平成28年 1月	265	542	204	319	619	194	730	1,141	156	335	580	173
2	259	520	201	327	599	183	804	1,225	152	344	554	161
3	253	515	204	332	634	191	698	1,222	175	392	570	145
4	285	545	191	393	651	166	746	1,271	170	411	607	148
5	278	549	197	370	696	188	677	1,177	174	403	606	150
6	353	548	155	382	691	181	687	1,206	176	419	629	150
7	353	526	149	368	698	189	810	1,211	150	433	533	123
8	343	557	162	397	726	183	800	1,232	154	406	516	127
9	353	559	158	551	759	138	991	1,167	118	387	542	140
10	285	543	190	519	747	144	966	1,306	135	361	533	148
11	265	503	190	481	732	152	899	1,288	143	379	562	148
12	281	534	190	436	764	175	794	1,263	159	366	567	155

注：1 比率については、原数の値により算出しているため、表上の数値で計算した値と一致しない場合がある(以下同じ。)

2 国産標準品の価格については、販売区分(国産有機栽培品、国産特別栽培品及び輸入品)別に集計対象店舗が異なるため、同一品目でも、販売区分で価格が異なる(以下同じ。)

イ 国産標準品に対する国産特別栽培品について、並列販売店舗数割合が大きい上位4品目の価格比(年平均)をみると、月別の価格の騰落はあるものの、にんにくが148%と最も大きく、次いでにんじん(144%)、たまねぎ(143%)、しょうが(133%)の順となっている。

図2 国産標準品に対する国産特別栽培品の価格比(平成28年)

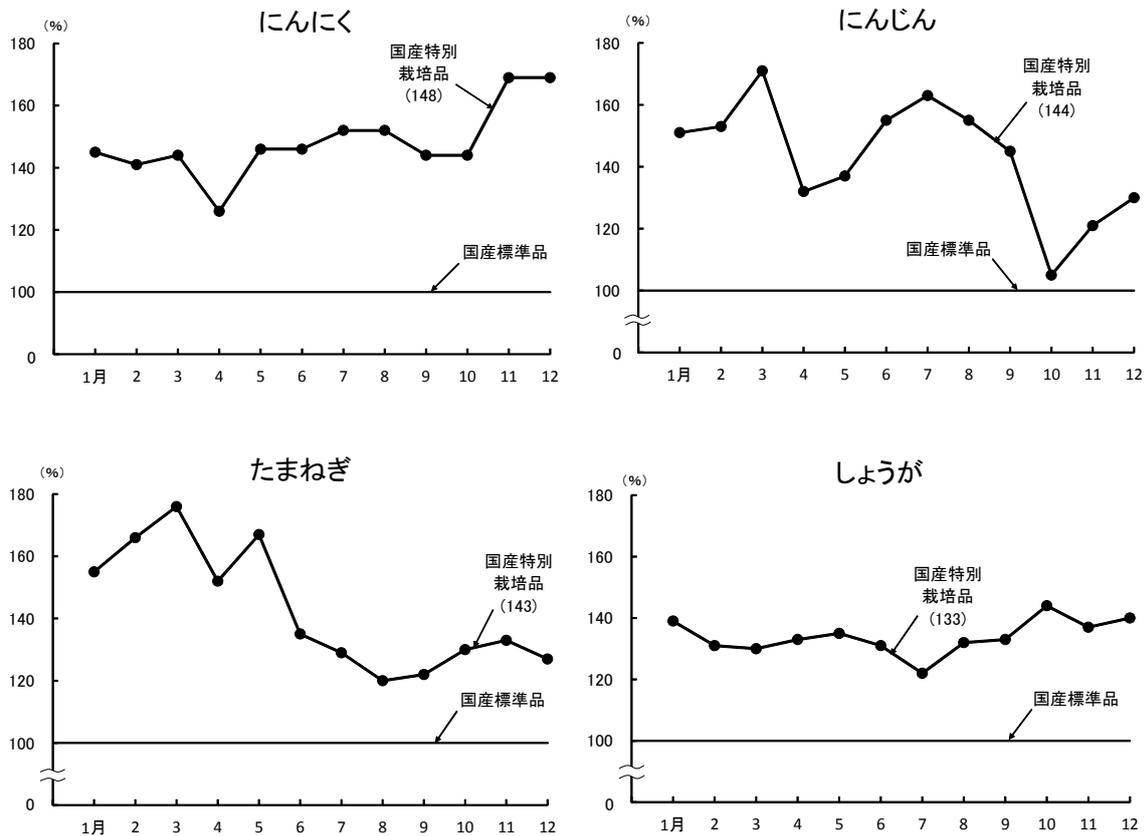
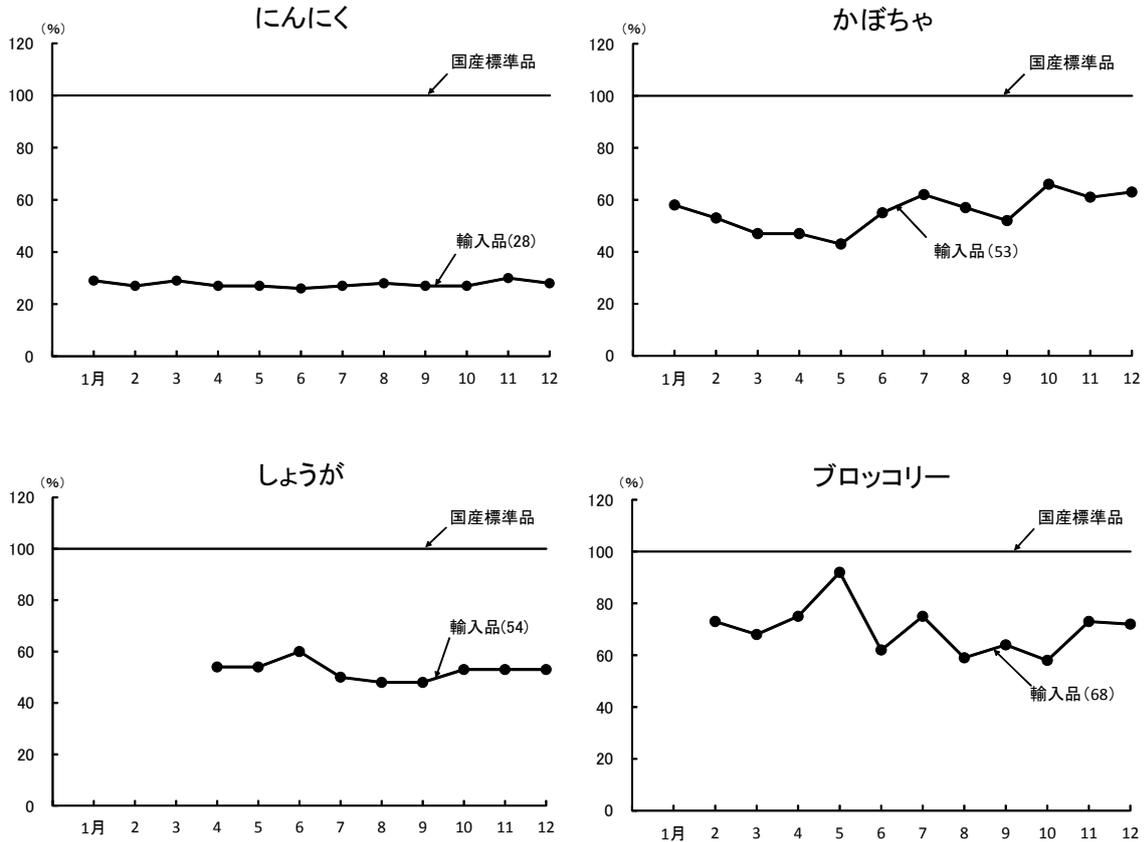


表3 全国の主要都市の並列販売店舗における国産標準品と国産特別栽培品の価格比

区分	にんにく			にんじん			たまねぎ			しょうが		
	国産標準品	国産特別栽培品	比率									
平成28年	円/kg	円/kg	%									
平成28年	2,245	3,317	148	352	506	144	236	336	143	1,303	1,739	133
平成28年 1月	2,388	3,464	145	290	440	151	225	348	155	1,190	1,650	139
2	2,364	3,343	141	295	451	153	218	361	166	1,351	1,774	131
3	2,396	3,447	144	277	475	171	194	340	176	1,301	1,697	130
4	2,422	3,063	126	396	524	132	212	321	152	1,338	1,774	133
5	2,100	3,063	146	363	498	137	211	352	167	1,227	1,654	135
6	2,100	3,064	146	339	526	155	242	326	135	1,313	1,724	131
7	2,109	3,210	152	342	558	163	276	355	129	1,395	1,707	122
8	2,109	3,210	152	307	476	155	292	351	120	1,343	1,772	132
9	2,234	3,210	144	385	560	145	278	341	122	1,321	1,750	133
10	2,234	3,210	144	550	577	105	258	336	130	1,249	1,798	144
11	2,234	3,786	169	470	569	121	237	314	133	1,295	1,768	137
12	2,234	3,786	169	412	534	130	235	298	127	1,284	1,796	140

ウ 国産標準品に対する輸入品について、並列販売店舗数割合が大きい上位4品目の価格比（年平均）をみると、にんにくが28%と最も小さく、次いでかぼちゃ（53%）、しょうが（54%）、ブロッコリー（68%）の順となっている。

図3 国産標準品に対する輸入品の価格比（平成28年）



注：当該品目の販売店舗数が1店舗であった月の数値は非公表としている（以下同じ）。

表4 全国の主要都市の並列販売店舗における国産標準品と輸入品の価格比

区分	にんにく			かぼちゃ			しょうが			ブロッコリー		
	国産標準品	輸入品	比率	国産標準品	輸入品	比率	国産標準品	輸入品	比率	国産標準品	輸入品	比率
平成28年	円/kg 3,458	円/kg 957	% 28	円/kg 727	円/kg 382	% 53	円/kg 1,474	円/kg 799	% 54	円/kg 949	円/kg 649	% 68
平成28年1月	3,629	1,056	29	645	374	58	nc	nc
2	3,547	973	27	705	371	53	nc	1,007	732	73
3	3,331	968	29	766	362	47	nc	843	574	68
4	3,415	926	27	815	386	47	1,527	830	54	948	708	75
5	3,445	929	27	866	371	43	1,527	830	54	835	766	92
6	3,511	923	26	682	376	55	1,393	830	60	1,057	655	62
7	3,291	899	27	639	399	62	1,523	764	50	796	596	75
8	3,339	939	28	805	463	57	1,607	764	48	1,024	600	59
9	3,419	916	27	1,025	535	52	1,607	764	48	1,147	735	64
10	3,630	977	27	503	334	66	1,357	718	53	1,194	689	58
11	3,378	999	30	616	378	61	1,357	718	53	820	602	73
12	3,579	993	28	630	398	63	1,357	718	53	795	575	72

2 全国の主要都市における生鮮野菜の販売区分（国産有機栽培品、国産特別栽培品及び輸入品）別の価格動向

(1) 品目別販売区分別の販売店舗数割合

ア 国産有機栽培品の販売店舗数割合^(注)が大きい上位4品目をみると、たまねぎが37.4%と最も取扱いが多く、次いでにんじん(37.0%)、こまつな(30.0%)、ばれいしょ(30.0%)の順となっている。

イ 国産特別栽培品の販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、しょうがが19.1%と最も取扱いが多く、次いでたまねぎ(16.2%)、にんじん(13.4%)、にんにく(13.2%)の順となっている。

ウ 輸入品の販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、にんにくが50.0%と最も取扱いが多く、次いでかぼちゃ(25.0%)、ブロッコリー(13.3%)、しょうが(2.9%)の順となっている。

注：販売店舗数割合とは、年間延べ調査票回収数(1,139店舗)に対する各品目の販売区分別の年間延べ販売店舗数の割合である。

表5 品目別販売区分別の販売店舗数割合（平成28年）

単位：%

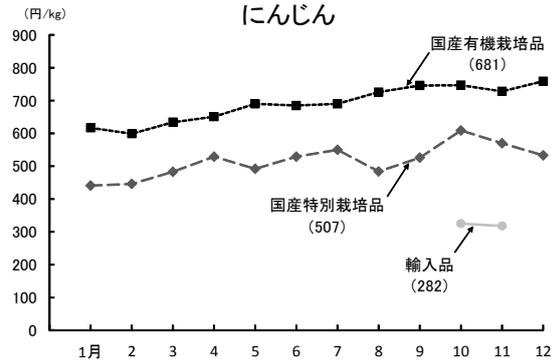
品目	販売店舗数割合		
	国産有機栽培品	国産特別栽培品	輸入品
だいこん	9.2	1.8	...
にんじん	37.0	13.4	0.7
ごぼう	19.3	4.6	0.8
はくさい	...	0.5	...
みずな	26.0	2.2	...
こまつな	30.0	4.0	...
キャベツ	3.7	2.7	...
ほうれんそう	26.5	3.9	...
ねぎ	4.8	0.4	0.4
ブロッコリー	13.3
レタス	...	3.7	...
きゅうり	3.6	6.2	...
かぼちゃ	...	3.0	25.0
なす	2.8	2.1	...
トマト	5.8	9.8	...
ミニトマト	13.8	11.2	0.4
ピーマン	17.1	9.8	...
ばれいしょ	30.0	12.0	...
さといも	...	3.3	1.1
たまねぎ	37.4	16.2	2.4
にんにく	...	13.2	50.0
しょうが	...	19.1	2.9
生しいたけ	2.2

(2) 品目別販売区分別の価格動向

ア にんじん

販売区分別で年平均価格をみると、国産有機栽培品は681円、国産特別栽培品は507円、輸入品は282円となった。

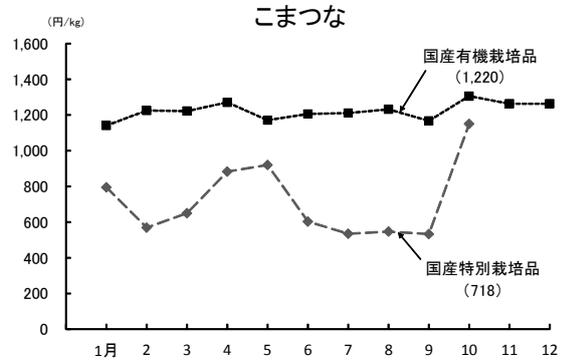
図4 品目別販売区分別の価格の推移（平成28年）



注：1 ()内は年平均価格である（以下同じ）。
2 当該品目の販売店舗数が1店舗であった月の数値は非公表としている（以下同じ）。

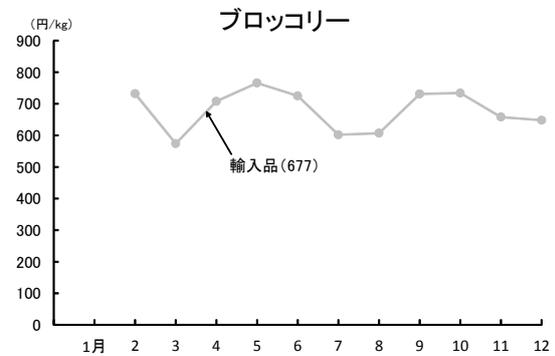
イ こまつな

販売区分別で年平均価格をみると、国産有機栽培品は1,220円、国産特別栽培品は718円となった。



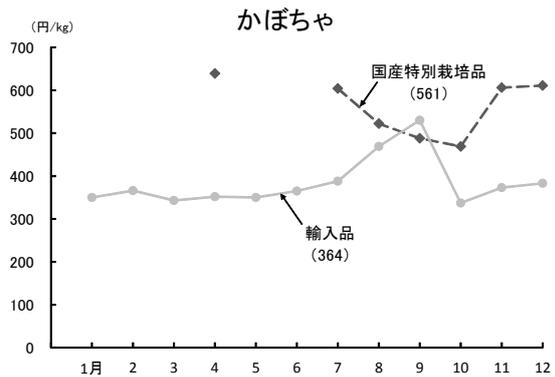
ウ ブロッコリー

販売区分別で年平均価格をみると、輸入品は677円となった。



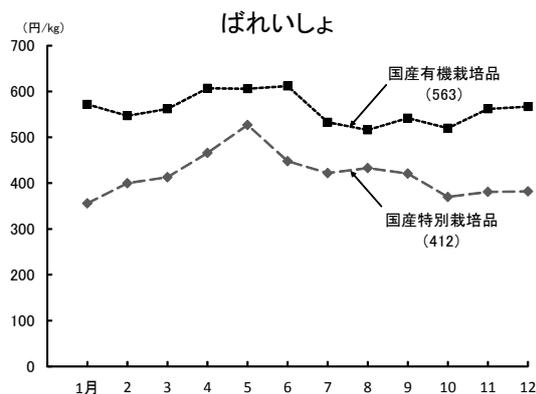
エ かぼちゃ

販売区分別で年平均価格をみると、国産特別栽培品は561円、輸入品は364円となった。



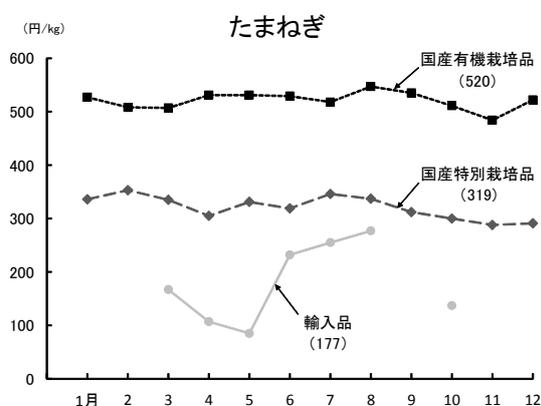
オ ばれいしょ

販売区分別で年平均価格をみると、国産有機栽培品は563円、国産特別栽培品は412円となった。



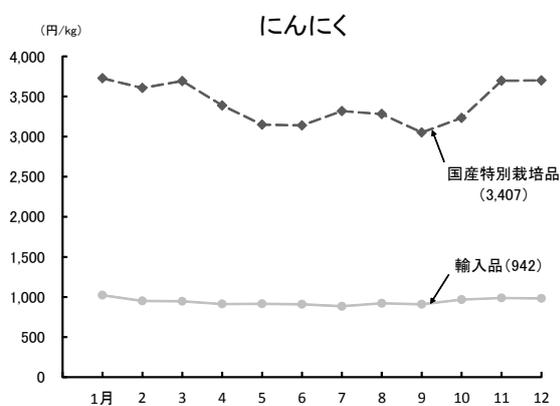
カ たまねぎ

販売区分別で年平均価格をみると、国産有機栽培品は520円、国産特別栽培品は319円、輸入品は177円となった。



キ にんにく

販売区分別で年平均価格をみると、国産特別栽培品は3,407円、輸入品は942円となった。



ク しょうが

販売区分別で年平均価格をみると、国産特別栽培品は1,703円、輸入品は778円となった。

